

岩国市立周東中学校 学校だより

かがやき

【周東地区小中一貫教育目標】 『ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成』

令和6年3月22日



☆第48回卒業証書授与式(3/8)

3月8日(金)、72名の卒業生が周東中学校を巣立っていきました。来賓の方々も20名以上出席され、厳粛かつ盛大で感動的な卒業式になりました。

在校生代表の山根 陸君は、送辞の中で『これから先輩方は、一人ひとりが選んだ道を進んでいかれます。環境も変わり、困難にぶつかったり、迷ったり、嫌になったりすることも多々あると思います。そんな時は、この周東中学校で過ごした日々を思い出してください。そして、共に歩んできた仲間と、先輩方の背中を見習い歩んでいく僕たち後輩がいることを忘れないでください。先輩方ならきっと、どんなことでも乗り越えていけると信じています。』と思いを伝えました。

卒業生代表の小林世資君は、答辞の中で3年生の仲間へ『修学旅行や文化祭、他愛のない話で盛り上がった普段の学校生活で、みんなと同じ時間を共有することができて、とても幸せでした。これからは離ればなれになり、色々な困難に出会うこともあるでしょうが、私たちは、前に進まなければなりません。なぜなら、学年主任の先生がおっしゃったように、現状維持は、後退と同じだからです。辛いとき苦しいときは、周東中学校で歌い笑った日々が、必ず私たちの背中を押してくれます。3年間で培った「希望」・「信頼」・「絆」を胸に、一人ひとりの新しい時代を歩んで行きましょう。』と仲間への感謝の気持ちと前向きに生きていくことの大切さを語りました。

最後に卒業生は、「YELL」という合唱曲で、
「サヨナラは悲しい言葉じゃない それぞれの夢へと僕らを繋ぐYELL ともに過ごした日々を胸に抱いて 飛び立つよ 独りで未来の空へ」と、決意を胸に巣立っていきました。



令和5年度が修了します

あと数日で令和5年度が修了します。今年度も周東中学校にお力添えいただきました全ての皆さまに、心からお礼申し上げます。保護者や地域の皆さま、往年の本校卒業生を含め、多くの方々に支えられて、生徒たちが健やかに成長することができました。本当にありがとうございます。

次年度も信頼される学校づくりに向けて、全職員・全生徒で取り組んで参りますので、引き続き周東中学校へのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

※「学校だより」のカラー版は、周東中ホームページをご覧ください。(文責：校長 清 寿光)